

Message

Kahokuの織維は、かほく市高松の宗廣新郎さんが1926年頃、力織機で始まり地域に広がって行きました。

kahokuのゴム入織物の強みは、かほく市を中心として、石川県が68%を生産する一大生産地として、全国に送り出している事です。

染色、原料販売、製品試験、検査そして生産と、全国随一のコングロマリットを形成して、先端材料、デザイン等も各機関と連携を進め新技术の誕生を目指しています。

金沢美術工芸大学とは产学連携を結び既存分野の改革や新分野への挑戦を続けています。

Concept(概念)

素材である糸はエジプトでは綿、江戸時代は絹と麻と少量の綿。

庶民はその綿や絹をリサイクルの素材として多種多様なデザインや模様を創り出してきました。ゴム紐の原点である組紐も、武具のパーツ、庶民の生活の道具として発展しています。

今日、素材は化学繊維と少量の天然材料に変りましたが、豊富な知識と経験、高度な技術を駆使してどのような要望にも応えられ、素材である糸や各種材料に精通した、個々の生産者が独自の技術で創り上げます。

織維資材なら



かほく市へ



Feature(特徴)

ゴム入織物とは

「ゴムひも」と言われているものには、「織物」「編物」「組紐」の種類があります。

その組紐は、江戸時代は印籠や根付けそして鎧兜、刀など、縦に引っ張る力に強く伸びにくい組紐が多く使われていました。千利休はその組紐を茶道具に取り入れ、現代まで使用されています。

アイデアで素材、製品は生きる。

組紐も、時代と共に変化して長さ方向にたて糸とゴム糸を張り、よこ糸を打ち込んで織り上げ、引張っても伸ばしても幅に変化がなく、引っぱり強度、耐久性に優れているゴム入細幅織物として各種製品に採用されています。

製品紹介

■スポーツ ゴーグルで使用されているゴムは、主にジャガードで織られ、オリジナルの色や柄が全体のポイントになっています。ラインテープ、パイピングはアクセントカラーとしてウエアの定番です。激しい動きにもウエストゴムは折れたり、よじれたりしない様に作られています。



■インナー トランクスゴムは、凸凹のついたタイプが主体。ボクサーパンツのウエストゴムは、ジャガード織で多色、口ゴ入が多く、吸水速乾等の機能素材を使った製品も多い。実用と快適性を重視したキャミソール・ブラストラップ、柄やフリル等多種多様な変化が楽しめ取替え用も有ります。



■アウター ベルト関係は、ファションベルトとしてウエスト周りでアクセントになっています。サスペンダーも再び脚光。滑り止めテープはパンツに使用。ウエストに使用されるゴムは、ソフト・ハード・メッシュと製品の特徴に合わせて使われています。



■健康 予防医学が叫ばれている時代。ゴム入織物として腰痛ベルトやコルセット、細幅のサポートーが有り、身体の各部位にフィットして、自分に合った運動で手足の筋力強化や体力アップに利用されています。体操ベルトは、高齢者の密かな人気商品。



■産業資材 車両関係では、シート裏のポケットや内装材の中にも細幅織物が多く使用され、ランドセル等の肩ベルトにも織り幅を変化させたショルダーテープが肩の負担軽減とズレ落ちない様工夫されています。B面パイルの織物は、伸縮のある結束バンドとしてワンタッチで止める事ができます。その他、石油ストーブの替芯は中近東にも輸出されています。



■Others 携帯ストラップ・ネックストラップ・ランチベルト等の定番製品から、各種ラッピングテープやリボン。夜間作業で身の安全を守る反射テープ、ブーツのゴム、靴紐、アイデア製品の鳥害防止具等、多くの製品が生活の中にとけ込んでいます。アイデアをカタチに。



■機能素材 用途に応じた機能素材は、吸水速乾素材・遠赤外線素材・抗菌消臭素材、ストレッチ素材等たくさん有り、安全性の面から高強度素材や防炎素材、環境面では土に還る生分解性素材やリサイクル素材が有ります。加工後でも必要に応じた機能が追加でき付加価値を高めます。

